

Renaissance Japanese Language School

ルネッサンス ジャパニーズ ランゲージ スクール

学 校 案 内

概要

学校名	ルネッサンスジャパニーズランゲージスクール Renaissance Japanese Language School(略称:RJS)
理事長	林英紀
所在地	広島県呉市倉橋町 11895 番地
問合せ先	電話:0823-54-2225 email:info@gj-rjs.jp
事業内容	外国人留学生への日本語教育
定員	60名(4月および10月入学)
開校予定日	2022年4月
運営会社	株式会社ジージェーキャメルコーポレーション 医療福祉関連用品のリースレンタル、不動産管理、飲食観光など

理事長及び校長の概要



理事長 林英紀

地域一丸となって様々な国の人々を受け入れ、日本語教育するとともに伝統と文化への理解を深める。

という設立趣旨の元に本校を開設しました。

古い伝統文化の残る地域にて地元で根差した日本語学校として、住民と一緒に学生を受け入れていきます。学生は学校で日本語の基礎・基本を学びます。そして、地域の行事への参加や住民との交流を通して、実践的な日本語の習得へ繋がります。また、普段メディアなどでは取り上げられないことのない、そこでしか味わうことが出来ない経験を重ねることにより、表層的ではなく実際の日本の伝統と文化への造詣が深まります。そして、地元から愛される学校運営をします。



校長 地主恭子

私自身 20 年以上の教員として経験を積んできました。その中で留学生を教育する機会もあり、学業に対する熱心な取組みに感心しました。その時以来、留学生への日本語教育の一助になりたいと考えていました。

留学は学生にとって大きなチャレンジです。真摯で情熱を持って学業に専心し日本語を習得するという志を持たれていることと思います。本校の理念に則った教育により、その大きな志が花開き教育目標である母国と日本の架け橋となり活躍できる人材を育成します。異文化の中で戸惑いのある中で、私をはじめ教職員一同が全力で取組み、日本語を習得し充実した学生生活を過ごすことができるように努めていきます。将来にわたり、大きな人生の糧となるような経験を積んでもらいたいと考えています。

教育理念、教育目標

教育理念

①: 学生が自ら学ぶ意欲を尊重し、ひとりひとりの能力を最大限に伸ばし、創造性豊かな人材になるように教育する。

②: 日本の田舎で生活し学ぶことにより日本人の考え方や日本文化の良い面を学ぶ。

実践的な日本語教育に力を入れており、言語を習得することにより真の異文化理解へ繋がります。文化、習慣、地域の異なった多くの若者が集まり、日本語教育、生活、行事を通して互いの理解を深めて仲間を作り、将来に渡って付き合っていける人間関係を構築すべく教育します。そして、人生の道標となるような経験を積むことができるよう取組んでいきます。

教育目標

母国と日本の架け橋となる人物を育成。

言語習得とともに異文化、社会の理解を深めて、日本と母国に活躍できる自立した人材の育成を目指します。

教育課程の種類及び内容

◆ コース

進学1年6か月コース(10月入校)

進学2年コース(4月入校)

両コースとも隔年募集になります。

◆ 特徴

教室1(20名)、教室2(10名)となっており、学生に合ったきめ細やかな教育が出来ます。

4技能(読む、書く、話す、聞く)を総合的に学び、習得します。

進路指導などの生活指導について実践的かつ丁寧な対応をします。

各コースにて日本語能力試験(JLPT)、日本留学試験(EJU)への対策を実施します。

レベル	到達目標 JLPT	到達目標
初級	JLPT N5 レベル	<ul style="list-style-type: none"> 生活に最低限必要な基本的な会話能力の習得。 基本的な生活用語が読め理解できる。
初中級	JLPT N4～N3 レベル	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活に必要な会話能力を身に付ける。 敬語表現を理解し使用できる。 日常生活で目にする文章を読んで理解できる。
中級	JLPT N2 レベル	<ul style="list-style-type: none"> 自分の意見を述べたり説明することができる。 話し言葉と書き言葉の区別ができる。 まとまった長さの文章を読んで理解できる。
上級	JLPT N2～N1 レベル	<ul style="list-style-type: none"> 説明や意見の主張ができる。 幅広い話題について書かれた文章や新聞記事を読んで、理解することができる。

2年コース

1.5年コース

校舎の所在地、概要及び立地条件

呉中心部より車で40分のところにある室尾地区は昔ながらの町並みが残り、約300世帯が暮らす静かな環境にあります。生活に必要な生鮮食品店、生活雑貨店、医療、郵便局、交番

などの施設が揃っています。気候は温暖で梅雨の時期を除いて比較的降水量も少なく過ごし易く、自然災害の少ない地域となっています。



周辺主要都市、空港などの位置関係

校舎は古民家をリフォームしており、趣のある外観や建具などの伝統のある意匠があります。木造2階建てになっており、1階には第1教室(定員20名)、図書室、保健室、教材室、教員室、事務室、トイレなどがあり、2階には第2教室(定員10名)を備えています。また、窓も多く明るく開放的な造りとなっています。



学校外観



第1教室

授業料など必要経費

授業料などの必要経費

- ◆ 進学 1 年 6 か月コース 総額 1,158,000 円
 内訳 授業料 990,000 円(月額 66,000 円)、その他納付金 98,000 円
- ◆ 進学 2 年コース 総額 1,524,000 円
 内訳 授業料 1,320,000 円(月額 66,000 円)、その他納付金 134,000 円

項目	進学 1 年 6 か月コース(10 月入学)		進学 2 年コース(4 月入学)	
	1 年次 (1 年間分)	2 年次 (半年分)	1 年次 (1 年間分)	2 年次 (1 年間分)
入学検定料	20,000 円	—	20,000 円	—
納付金 計	777,000 円	361,000 円	777,000 円	727,000 円
入学金	50,000 円	—	50,000 円	—
授業料	660,000 円	330,000 円	660,000 円	660,000 円
その他 計	67,000 円	31,000 円	67,000 円	67,000 円
施設費	2,000 円	1,000 円	2,000 円	2,000 円
教材費	35,000 円	15,000 円	35,000 円	35,000 円
課外活動費	10,000 円	5,000 円	10,000 円	10,000 円
保険料	10,000 円	5,000 円	10,000 円	10,000 円
健康管理費	10,000 円	5,000 円	10,000 円	10,000 円
合計	797,000 円	361,000 円	797,000 円	727,000 円

支払い方法

入学検定料は願書提出時にお支払いください。

授業料など納付金は入学前に 797,000 円(1 年間分) をお支払いください。そして、進学 1 年 6 か月コースは翌年 9 月に 361,000 円(6 か月分)、進学 2 年コースは翌年 3 月に 727,000 円(1 年間分)をお支払いください。

入学者の条件及び入学者の選抜方法

1. 入学資格

- (1) 母国で12年以上の学校教育又はそれに準ずる課程を修了している人。
- (2) 入学時の年齢が満18歳以上。原則として、30歳以下で最終学歴校を卒業後5年未満の人。
- (3) 2年コース： 大学、専門学校、中・高等学校、語学学校で日本語を履修し、学習時間が150時間程度あり、日本語能力試験N5程度、または実用日本語検定(J-TEST)のF級程度である人。もしくは本校が実施する日本語試験でこれらと同等の日本語能力を有すると認められた人。
1年6か月コース： 大学、専門学校、中・高等学校、語学学校で日本語を履修し、学習時間が300時間程度あり、日本語能力試験N4程度、または実用日本語検定(J-TEST)のE級程度である人。もしくは本校が実施する日本語試験でこれらと同等の日本語能力を有すると認められた人。
- (4) 就学目的及び卒業後の進路が明確であること。
- (5) 本校在学中の学費・生活費等の滞在経費の支弁保証がある人。
- (6) 本校以外の日本語教育施設での在留資格認定証明書の不交付歴がない人。
- (7) 短期滞在の在留資格で1年間に何度も出入国を繰り返していない人。
- (8) 技能実習の在留資格で入国歴がある場合は、日本出国後1年以上が経過しており、帰国後本国で研修成果を活用した実績のある人。
- (9) 正当な手続きによって日本国への入国を許可されるか、又は許可される見込みのある人。

2. 選考方法

- (1) 1次選考：書類審査、現地面接(あるいはオンラインを利用したりリモートによる面接)、筆記試験(1次選考料は無料です。)
- (2) 2次選考：出願書類審査
※書類審査、面接、筆記試験の結果を総合的に判断し、合否を決定します。

寄宿舎の概要及び利用料

学校より徒歩 5 分以内にて 4 施設を寄宿舎として確保しています。古民家を活用することにより光熱費込みにて月額 8,000 円に設定しています。

寄宿舎を学校が賃借して運営を合わせて実施することにより、学業だけでなく生活全般についてもサポートすることができます。そして、

住宅費や物価が安価であるため、学生にとって生活面での経済的な負担が少なくなっています。各寮ともに日本人の寮長を配置もしくは巡回して学生の生活をサポートします。

費用

項目	金額
入寮費	30,000 円
保証金(問題なければ退寮時に返金)	8,000 円
6 か月 寮費 (月額 寮費)	48,000 円 (8,000 円)
設備・備品使用料	寮費に含む
水道光熱費	寮費に含む
合計	86,000 円

契約更新は 6 か月ごとに契約を更新します。

設備、備品

設備	台所、トイレ、浴室、ベッド、エアコン、洗濯機、冷蔵庫、WIFI
備品	布団セット(掛け布団、敷き布団、毛布、枕、シーツ)、 調理器具(電気炊飯器、ガスコンロ、鍋、フライパン)、食器セット

生活および在籍中の就労

買い物

近所の小売店にて最低限の生活必需品を購入することができる。倉橋の中心部には中堅規模のスーパーやホームセンターがあります。

医療

グループに病院があり、緊急時には24時間365日にて医療提供サービスを受けることができます。また、検診も同施設にて受けるため常日頃の健康管理をします。

在学中の就労

在学中の就労は、原則として週 28 時間の範囲内で、広島出入国在留管理局長の許可を受けた場合に限って許されます。学生は学校への届出が必要です。

徒歩および自転車の圏内において、介護、漁業、農業、自動車整備業、飲食業、サービス業など雇用があります。

その他

休日など必要に応じて車両により学生を呉市内への送迎を実施します。

地域の行事に積極的に参加して、交流を通して実践的な日本語の習得に繋がります。